

2013 年 12 月 16 日

BDP-105JP, BDP-103DJP および BDP-103JP ファームウェアアップデートのお知らせ

OPPO Digital Japan 株式会社(本社:東京都港区)は、BD プレーヤーBDP-105JP／BDP-103DJP／BDP-103JP および BDP-105／BDP-103D／BDP-103 につき、さらなる品質向上を目的としてファームウェアのアップデートを実施いたしました。今後とも、当社製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

BDP-105JP／BDP-103DJP／BDP-103JP 機能追加の概要

- 本項目は、BDP-105JP／BDP-103DJP／BDP-103JP 共通です。
- 内容は 2013 年 12 月 13 日現在のものであり、変更される場合があります。

機能追加の内容

1. 「電源投入時の音量」機能および「最大音量」機能が追加されました。「電源投入時の音量」機能は電源投入時の音量を任意の値にすることができます。また、「最大音量」機能はボリューム調整時の最大音量を設定することができます。両機能とも、アナログマルチチャンネル出力、アナログステレオ出力で有効となります。両機能の設定はセットアップメニューの「オーディオ出力設定」で行うことができます。
2. 「電源投入時の入力」機能が追加されました。電源を投入した際のインプットソースを予め指定しておくことができます。本機能の設定はセットアップメニューの「再生設定」で行うことができます。
3. 「設定の管理」機能が追加されました。BD プレーヤーの設定を保存することや、設定を復元す

ることができます。本機能の設定はセットアップメニューの「機器設定」で行うことができます。

本機能を利用するためには、USB A タイプのフラッシュドライブが必要です。バックアップファイルはOPPOのテクニカルサポート以外はアクセスすることができないように暗号化されて保存されます。

4. 「4Kx2K 出力」機能が追加されました。「オート」に設定した場合には、ディスプレイ機器が 4K 入力に対応している場合に限り 24Hz のコンテンツを 4K にアップコンバートします。「強制する」に設定した場合には、元の信号のフォーマットやディスプレイ機器が 4K 入力に対応しているか否かに関わらず 4K 信号を出力します。
5. SACD (DSD) 出力時に「オート」機能が追加されました。本機能はセットアップメニューの「オーディオ形式設定」から「SACD 出力」を選択して行うことができます。
6. SMB 方式でサーバーに接続した際に自動的にファイルおよびフォルダーをソートする機能が追加されました。ソート順はアルファベット順となります。
7. PGS 形式のサブタイトルが付加された MKV ファイルの再生に対応しました。
8. HDMI 入力端子経由での映像コンテンツについて、ズーム機能が搭載されました。
9. Youtube 再生機能がアップグレードされました。
10. CUE ファイルを使用した際の動作を改善しました。同一フォルダー内の複数のファイルを単一の CUE ファイルで再生することができます。
11. 特定の DVD-Audio ディスクを再生した場合の動作不具合を改善しました。例として“Elvis: 30 #1 Hits”, “Bruckner: Symphony No. 7”, “Dream Theater”, “Nightwish: Once”等のほか「HD-Audio Solo Ultra」プログラムを使用して作成されたディスクでの動作を改善しました。
12. 24Hz フォーマットのビデオファイルを再生した場合に、フレームレートが正確にデコードされない問題を改善しました。
13. BDP-105 のステレオ音声出力でダウンミックス再生を指定した場合に、サラウンドチャンネルの信号がステレオ専用出力端子から出力される不具合を改善しました。
14. BDP-103D において Darbee モードを有効にした場合の処理精度を改善しました。

15. デュアルディスプレイモードが有効になっている場合でマルチチャンネル形式 SACD (DSD データ) を再生したときに、チャンネル出力処理が適切に行われない不具合を改善しました。
16. BDP-103D を使う際に、RS-232 プロトコルで Darbee 機能をコントロールするコマンドを追加しました。
17. ギャップレス再生機能が追加されました。現時点では WAV 形式または APE 形式のファイルを再生する場合にのみ有効となります。ギャップレス再生モードが有効な場合には、早送りおよび巻き戻しができません。また、ネットワーク再生時には本機能は無効となります。本機能は現在開発中のため、今後継続的な機能強化を実施予定です。
18. DVD/BD のブランクメディア読み取りの互換性が向上しました。本ファームウェアにてディスクローダーソフトウェアがアップグレードされました。
19. JRiver Media Center との互換性が向上しました。
20. BDP-105 での DSD ファイル再生時のチャンネルマッピングの不具合が解決しました。「フロント左/右」を選択してから本機を再起動させ、外部ストレージから 2 チャンネルの DSD ファイルを再生した場合に、フロント左チャンネルがサラウンド右チャンネルから再生される不具合が改善されました。
21. DLNA 方式での再生においてサンプリング周波数 2.8MHz の DSD ファイルの再生に対応いたしました。本ファームウェアでは、マルチチャンネル DSD ファイルの再生にも対応いたしますが、メタ情報はファイルリストの状態では表示されません。また、カバーアートの表示には対応していません。なお、現時点では DMP としての動作のみ可能で、DMC (コントローラー) からの操作を行うことができません。本機能は現在開発中のため、今後継続的な機能強化を実施予定です。
22. ディスク再生の全般的な互換性が向上しました。

BDP-105／BDP-103 ソフトウェアアップデートのご案内

- 上記の内容につきましては、BDP-105 および BDP-103 をお使いのお客様につきましても、ソフトウェアアップデートで対応いたします。

- 内容は現時点でのものであり、変更される場合があります。

BDP-105 および BDP-103 の無償アップデートサービスについて

インターネット接続環境をお持ちでないお客様を対象として、（株）エミライ取り扱いの BDP-105 および BDP-103 につき、無償でのアップデートを実施しております。アップデートのお申し込みは、直接当社までご連絡ください。

無償アップデートの対象は以下の条件を満たすお客様は以下の通りです。

- 個人および法人のお客様であること
- （株）エミライまたは当社においてユーザー登録がお済みであること

以上

<会社概要>

社名：OPPO Digital Japan 株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目11番13号

代表番号：03-5759-4750

FAX 番号：03-6779-5481

Web サイト：<http://www.oppodigital.jp/>

オンラインショッピングサイト：<https://shop.oppodigital.jp/>

<お問い合わせ先>

【電話でのお問い合わせ】

TEL：03-5759-4750

受付時間：平日：11:00 から 18:00 まで

【メール・FAX でのお問い合わせ】

Mail：sales@oppodigital.jp

FAX：03-6779-5481

受付時間：年中無休・24 時間受け付け

【問い合わせフォームでのお問い合わせ】

<http://www.oppodigital.jp/contact/>

受付時間：年中無休・24 時間受け付け

※ プレス関係者様・販売店様はその旨ご連絡下さい。